

阪南大学学則

第1章 総 則

(目的)

第1条 本学は、教育基本法に則り、学校教育法の定めるところに従い、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、意欲と自主性に満ち、総合的な分析・判断能力をもって、国際化・情報化時代に活躍できる人間性豊かな人材を育成することを目的とする。

(自己点検・評価)

第1条の2 本学は、教育研究の向上を図り、前条の目的及び社会的使命を達成するため、教育研究、管理運営等について自己点検・評価を行う。

2 自己点検・評価の実施組織、点検・評価項目、評価方法等必要な事項については、別に定める。

(学部・学科及び目的)

第2条 本学に次の学部及び学科を置く。

経済学部 経済学科

経営学部 経営学科

総合情報学部 総合情報学科

国際学部 国際コミュニケーション学科

国際学部 国際観光学科

2 各学部の目的は、次のとおりとする。

(1) 経済学部

国際化・情報化により益々複雑化する現代経済社会にあって、グローバルな視野と鋭い分析・判断能力を兼ね備えた産業人として活躍できる人材の育成

(2) 経営学部

幅広い教養と経営学に関する専門知識を身につけ、事業運営能力、情報分析力、コミュニケーション能力、新分野への関心とチャレンジ精神、社会適応力を身につけ、現代社会で活躍できる人間性豊かな人材の育成

(3) 総合情報学部

データサイエンスや ICT とビジネスの知識を兼ね備え、多様な学びから得られた総合的視野に立って現代社会で活躍できる人間性豊かな人材の育成

(4) 国際学部

コミュニケーション力と幅広い教養を身につけ、文化の多様性を理解することで、国際社会で実践的に活躍できる人材の育成

(大学院)

第2条の2 本学に大学院を置く。大学院の学則は別に定める。

(修業年限)

第3条 本学の修業年限は4年とする。ただし、8年を超えて在学することはできない。

(収容定員)

第4条 本学の収容定員は次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	編入学定員	収容定員
経済学部	経済学科	290 名	—	1,160 名
経営学部	経営学科	290 名	—	1,160 名
総合情報学部	総合情報学科	176 名	—	704 名
国際学部	国際コミュニケーション学科	155 名	2 名	624 名
	国際学科	144 名	2 名	580 名

第2章 学年、学期、休業日

(学年)

第5条 学年は4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

(学期)

第6条 学年は、次の2期に分ける。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から3月31日まで

(休業日)

第7条 休業日は、次のとおりとする。

(1) 日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

(3) 本学創立記念日 5月26日

(4) 春期休業 3月26日から3月31日

(5) 夏期休業 8月1日から9月30日

(6) 冬期休業 12月21日から翌年1月10日

2 学長は、必要がある場合、前項の休業日を臨時に変更、又は臨時の休業日を定めることができる。

第3章 授業科目

(授業科目の区分)

第8条 授業科目は、その内容により、一般教育科目、キャリア教育科目及び学科科目に分ける。

(授業科目及び単位数)

第9条 授業科目の名称、単位数及び履修区分は、各学部及び各課程の履修規程に定める。

(単位)

第10条 授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算する。

(1) 講義による授業科目は、15時間の授業をもって1単位とする。

(2) 外国語科目は、30時間の授業をもって1単位とする。

(3) 演習は、15時間の授業をもって1単位とする。

(4) 実技と実習は、30時間の授業をもって1単位とする。

2 前項の規定にかかわらず、学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる科目には、必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

第4章 履修方法、課程修了の認定、学習評価及び学位

(卒業の要件)

第11条 本学の課程を修了するためには、4年以上在学し、次の各号及び各学部履修規程の定めるところにより、124単位以上を修得しなければならない。

(1) 一般教育科目は、30単位以上

(2) 学科科目は、72単位以上

(3) 第1号及び第2号の他に、学科科目、一般教育科目及びキャリア教育科目の中から22単位

(履修方法)

第12条 一般教育科目、キャリア教育科目及び学科科目の履修方法については、各学部の履修規程に定める。

(単位認定)

第13条 各授業科目の単位認定は、あらかじめ明示した成績評価基準に基づいて行う。成績は100点をもって満点とし、60点以上を合格とする。

2 その他本学以外の学修で大学教育に相当する水準を有すると認められる場合には、単位を認定することができる。単位認定に関する規程は、別に定める。

(卒業及び学位)

第 14 条 第 11 条の規定によって本学の課程を修了した者には、教授会の議を経て、学長が卒業を認定する。

- 2 卒業を認定された者には、経済学部経済学科においては学士（経済学）の学位、経営学部経営学科においては学士（経営学）の学位、総合情報学部総合情報学科においては学士（総合情報学）の学位、国際学部国際コミュニケーション学科においては学士（国際コミュニケーション学）の学位、国際学部国際観光学科においては学士（国際観光学）の学位を授与する。

(教育職員免許状取得の履修方法)

第 15 条 教員の免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、第 11 条に規定する単位のほか、教育職員免許法（昭和 24 年法律第 147 号）及び教育職員免許法施行規則（昭和 29 年文部省令第 26 号）に基づき、本学で定める所要の単位を修得しなければならない。

- 2 教育職員免許状取得に関わる科目の履修方法については、別に定める。

- 3 本学の学部の学科において、当該所要資格を取得できる教員の免許状の種類は、次の表に掲げるとおりとする。

学部	学科	教員の免許状の種類	免許教科
経済学部	経済学科	高等学校教諭 1 種免許状	地理歴史 公民
		中学校教諭 1 種免許状	社会
経営学部	経営学科	高等学校教諭 1 種免許状	商業
総合情報学部	総合情報学科	高等学校教諭 1 種免許状	情報
国際学部	国際コミュニケーション学科	高等学校教諭 1 種免許状	英語
		中学校教諭 1 種免許状	英語
	国際観光学科	高等学校教諭 1 種免許状	地理歴史 公民
		中学校教諭 1 種免許状	社会

(司書及び司書教諭資格取得の履修方法)

第 15 条の 2 司書及び司書教諭の資格を取得しようとする者は、第 11 条に規定する単位のほか、図書館法施行規則（昭和 25 年文部省令第 27 号）及び学校図書館法による学校図書館司書教諭講習規程（昭和 29 年文部省令第 21 号）に基づき、本学で定める所要の単位を修得しなければならない。

- 2 司書及び司書教諭資格取得に関わる科目の履修方法については、別に定める。

(学芸員資格取得の履修方法)

第 15 条の 3 学芸員の資格を取得しようとする者は、第 11 条に規定する単位のほか、博物館法施行規則（昭和 30 年文部省令第 24 号）に基づき、本学で定める所要の単位を修得しなければならない。

- 2 学芸員資格取得に関わる科目の履修方法については、別に定める。

第 5 章 入学、休学、退学、転学、除籍

(入学の時期)

第 16 条 入学は、毎学年の始めとする。

(入学資格)

第 17 条 本学の入学資格は、次の各号の一に該当するものとする。

- (1) 高等学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者
- (3) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(5) 文部科学大臣の指定した者

(6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年 1 月 31 日文部科学省令第 1 号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者

(7) その他、相当の年齢に達し、高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると本学が認めた者

(入学の出願)

第 18 条 本学に入学を志願する者は、所定の手続によって願い出るものとする。

2 入学志願の手続は別に定める。

(入学者の選考)

第 19 条 前条の入学志願者に対しては、学力、人物、身体等について選考を行う。

2 選考の結果、可否の判定は教授会の議を経て学長が行う。

(入学手続)

第 20 条 前条の選考の結果、合格の通知をうけた者は、指定の期日までに所定の書類を提出するとともに、所定の納付金を納入して、入学手続を完了しなければならない。

2 前項の入学手続を完了した者に対しては、学長が入学を許可する。

(休学)

第 21 条 病気その他の事由により、引き続いて 3 か月以上就学することができない者は、学長の許可を得て休学することができる。

2 休学の期間は 1 年以内とし、特別の理由がある場合は、引き続き 1 年を限度として延長を認めることができる。

3 休学の期間は、通算して 4 年を超えることができない。

4 休学期間は、第 3 条に定める在学年数に算入しない。

(復学)

第 21 条の 2 休学期間中に休学の事由が消滅したときは、学長の許可を得て、復学することができる。

(退学及び転学)

第 22 条 退学又は転学しようとする者は、その事由を明らかにし、保証人連署の上願い出て、学長の許可を得なければならない。

(編入学)

第 23 条 本学に編入学を希望する者があるときは、選考の上、学長が入学を許可することがある。

2 編入学に関する規程は、別に定める。

(除籍)

第 24 条 次の各号の一に該当する者は当該教授会の議を経て学長が除籍する。

(1) 第 3 条に規定する年数を在学しても卒業できない者

(2) 授業料及び施設費（以下「授業料等」という。）の納付を怠り、督促をうけてもなお、これを納付しない者

2 前項第 2 号により除籍された者は、除籍後 3 か月以内に限り、復籍を願い出ることができる。

(再入学)

第 24 条の 2 第 22 条により退学した者が、再入学を希望するときは、学長の許可を得て認めることがある。

2 前条第 1 項第 2 号による除籍者の再入学も前項に準ずる。

(転部・転科)

第 24 条の 3 本学の学生で、本学の他の学部・学科に転部・転科を志願する者については、当該教授会の議を経て学部長が選考し、学長がこれを許可することがある。

2 転部・転科に関する規程は、別に定める。

第 6 章 入学検定料及び学納金

(入学検定料及び学納金)

第 25 条 本学の入学検定料及び学納金は、次のとおりとする。

(1) 入学検定料 10,000 円

(2) 学納金 入学金 210,000 円

授業料 800,000 円 (年額)

施設費 280,000 円 (年額)

2 既納の入学検定料及び学納金は、別に定める場合を除き、これを返戻しない。

3 特別の事情があると認める場合は、授業料等の延納、分納及び減免を許可することがある。授業料等の延納、分納及び減免に関する規程は別に定める。

4 外国留学中における本学の授業料等は原則として減免されない。

(授業料等の納付)

第 26 条 授業料等は、出席の有無にかかわらず、指定の期日までに納めなければならない。

2 休学中の授業料等は徴収しない。

3 学期の途中から復学する者は、その期の授業料等を納付しなければならない。

(実験、実習費等)

第 27 条 実験、実習その他に要する校費は、別に徴収する。

第 7 章 職員組織

(職員組織)

第 28 条 本学に学長、副学長、教授、准教授、講師、助教、助手及び事務職員を置く。

2 本学の学部には学部長を、大学院に研究科長を置く。

3 前 2 項に定めるもののほか、教務部長、学生部長、図書館長、研究部長、産業経済研究所長、大学教育センター長、キャリアセンター長、学長室入試担当部長、情報センター長、中小企業ベンチャー支援センター長、国際交流センター長、大学事務局長、学長室長、教務部事務部長、学生部事務部長及び研究部事務部長を置く。

(学長、副学長及び学部長等の職務)

第 29 条 学長は、校務をつかさどり、所属職員を統督する。

2 副学長は、学長を助け、学長の命を受けて校務をつかさどる。

3 前条第 2 項及び第 3 項に規定する組織の長は、それぞれその組織に関する校務をつかさどる。

第 8 章 評議会及び教授会

(評議会)

第 30 条 管理運営上の全学的な重要事項を審議するため、本学に評議会を置く。

2 評議会は、学長、副学長、各学部長、研究科長、大学事務局長及び各学部から選出された専任教員をもって組織する。

3 評議会は、学長が招集する。

4 評議会の審議事項は、評議会規程に定める。

(教授会)

第 31 条 各学部の重要事項を審議し、教育研究に関する専門的な観点から学長に意見を述べるため、本学の各学部に教授会を置く。

2 教授会は、各学部に所属する専任の教授、准教授、講師及び助教をもって組織する。

3 教授会は、学部長が招集する。

4 教授会の審議事項は、教授会等規則に定める。

第 9 章 図書館

(図書館)

第 32 条 本学に図書館を置く。

2 図書館に関する規程は別に定める。

第10章 研究所等

(研究所等)

- 第33条 本学に研究所、センターその他の附属教育研究機関（以下「研究所等」という。）を置く。
2 研究所等に関する規程は別に定める。

第11章 厚生保健施設

(厚生保健施設)

- 第34条 本学に厚生保健施設を設ける。
2 厚生保健施設に関する規程は別に定める。

第12章 外国人留学生及び本学学生の留学

(外国人留学生及び本学学生の留学)

- 第35条 第17条の入学資格を有する外国人であって、日本政府、日本政府の承認した外国政府及び団体若しくは日本駐在の外国公館の発行した身分証明書又はこれに準ずる証明書のある者に限り、各学部で選考の上、学長が外国人留学生として入学を許可する。
2 外国人留学生が前項により、本学に入学を希望するとき及び入学後の取扱に関する規程は別に定める。
3 本学学生の外国留学に関しては、別に定める。

第13章 科目等履修生及び聴講生

(科目等履修生及び聴講生)

- 第36条 本学の授業科目あるいは複数科目からなるコースの履修及び単位の修得を希望する者があるときは、正規の学生の学習に妨げのない限り、各学部で選考の上、学長が科目等履修生としてこれを許可する。
2 本学の授業科目について聴講を希望する者があるときは、正規の学生の学習に妨げのない限り、各学部で選考の上、学長が聴講生としてこれを許可する。
3 科目等履修生及び聴講生に関する規程は別に定める。

第14章 賞罰

(表彰)

- 第37条 本学学生で、性行及び学業の特に優秀な者は表彰する。

(懲戒)

- 第38条 本学学生で、本学の学則及び諸規程に違反し、その他学生の本分に反した行為があったと認められる者は、教授会の議を経て学長が懲戒する。
2 懲戒処分は、訓告、停学及び退学とする。
3 前項の退学は、次の各号の一に該当する者について行う。
(1) 性行不良で改善の見込がないと認められる者
(2) 学業を怠り成業の見込がないと認められる者
(3) 正当の理由がなくて出席常でない者
(4) 大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

附 則(令和6年4月1日)

- 1 この学則は、令和6年4月1日から施行する。
2 第2条、第4条、第14条第2項及び第15条第3項の改正規定については、令和6年度入学生から適用し、令和5年度以前に入学した者及び令和6年度、令和7年度に入学する3年次編入生については、なお、従前の例による。

○経済学部履修規程

(昭和 62 年 4 月 1 日制定)

第 1 章 総則

(趣旨)

第 1 条 この規程は、阪南大学学則(以下「学則」という。)第 11 条の規定に基づき、経済学部における履修について定めるものとする。

2 学則及びこの規程の適用は、原則として入学年度のものによる。

第 2 章 授業科目

(設置科目)

第 2 条 経済学部の授業科目は、一般教育科目、キャリア教育科目及び学科科目とし、設置科目と配当年次については、別表のとおりとする。

(一般教育科目)

第 3 条 一般教育科目は、語学群、言語圏研究群、人間・文化研究群、歴史・社会研究群、自然・環境研究群、健康・スポーツ研究群、情報と AI・データサイエンス研究群並びに基盤教育科目群、後期教養教育科目群及び自由選択科目群を置く。

(学科科目)

第 4 条 学科科目は、学科科目 A 群及び学科科目 B 群の 2 群をもって構成する。

2 学科科目 A 群は、必修科目、選択必修科目、全員履修科目及び自由選択科目から構成され、それらの科目は基礎教育科目、演習科目、その他の専門科目に分類される。その他の専門科目は、専門科目パッケージ、経済学ベーシック科目、経済学アドバンスト科目、自由科目、特講科目、実習科目、実践法律学プログラム、実践英語プログラム、公務員試験対策プログラム及び実務講座からなる。

3 学科科目 B 群に中学校「社会」及び高等学校「地理・歴史」「公民」の各教員免許取得に関する科目を置く。

第 3 章 履修

(卒業要件)

第 5 条 本学部の課程を修了するためには、4 年以上(8 年以内)在学し、次の各号に定めるところにより 124 単位以上を修得しなければならない。

(1) 一般教育科目は、合計 30 単位以上

ア 語学群から英語科目 2 単位を含む 4 単位以上

イ 言語圏研究群、人間・文化研究群、歴史・社会研究群、自然・環境研究群及び健康・スポーツ研究群の各群から 4 単位以上

ウ 情報と AI・データサイエンス研究群から 6 単位以上

(2) 学科科目 A 群から、次のアからウに定める科目を含む 72 単位以上

ア 必修科目「基礎ミクロ経済学」、「基礎マクロ経済学」、「専門演習 2a」、「専門演習 2b」、「専門演習 3a」、「専門演習 3b」の合計 12 単位

イ 選択必修科目のうち、「ミクロ経済学 1」、「マクロ経済学 1」及び 1 年次末に指定される「専門科目パッケージ」の科目から 12 単位以上

ウ ア及びイで修得した 24 単位以外の選択必修科目、全員履修科目、自由選択科目から 48 単位以上

(3) 第 1 号及び第 2 号のほか、学科科目 A 群・B 群、一般教育科目、キャリア教育科目及び他学部配当の学科科目から 22 単位

(履修上限単位数)

第 6 条 各学年次に履修できる単位数の制限は、次のとおりとする。

年次	1	2	3	4
年間制限単位数	48 単位	48 単位	48 単位	48 単位

2 教職課程科目、司書課程科目、司書教諭課程科目及び博物館学芸員課程科目は、履修制限単位数に含めない。

(進級要件)

第 7 条 3 年次配当科目を履修するには、必修科目のうち、「基礎ミクロ経済学」又は「基礎マクロ経済学」を 2 年次終了までに修得しなければならない。

(履修登録の制限)

第 8 条 履修登録の基準は、次の各号による。

- (1) 同一時限に開講されている科目は、重複して履修することができない。
- (2) 既に単位を修得した科目は、再度履修することができない。
- (3) 上位年次の配当科目は、履修することができない。

第 4 章 規程の改廃

(改廃)

第 9 条 この規程の改廃は、経済学部教授会の議を経て学長が行う。

附 則

この規程は、昭和 62 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(昭和 63 年 4 月 1 日)～附 則(平成 30 年 1 月 12 日) 省略

附 則(令和 3 年 7 月 19 日)

この規程は、令和 3 年 7 月 19 日から施行し、令和 3 年 4 月 1 日から適用する。

附 則(令和●年●月●日)

この規程は、令和●年●月●日から施行し、令和 6 年 4 月 1 日から適用する。

別表 I-1

一般教育科目配当表(経済学部)

別表 I-2

キャリア教育科目配当表(経済学部)

別表 I-3

経済学部経済学科学科科目配当表

別表Ⅰ－１ 一般教育科目配当表（経済学部）

配当年次	1 年次配当	単位	1 年次配当	単位	2 年次配当	単位	3 年次配当	単位
語学群	英語 1	1	スペイン語 1	1	ドイツ語 5	1	ビジネス日本語 2a	1
	英語 2	1	スペイン語 2	1	ドイツ語 6	1	ビジネス日本語 2b	1
	英語 3	1	スペイン語 3	1	ビジネス日本語 1a	1	ビジネス日本語基礎a	1
	英語 4	1	スペイン語 4	1	ビジネス日本語 1b	1	ビジネス日本語基礎b	1
	中国語 1	1	日本語レポート 1a	1	フランス語 5	1		
	中国語 2	1	日本語レポート 1b	1	フランス語 6	1		
	中国語 3	1	日本語レポート 2a	1	総合日本語a	1		
	中国語 4	1	日本語レポート 2b	1	総合日本語b	1		
	ドイツ語 1	1	日本語演習a	2	日本語レポート 3a	1		
	ドイツ語 2	1	日本語演習b	2	日本語レポート 3b	1		
	ドイツ語 3	1	日本語聴解発話 1a	1				
	ドイツ語 4	1	日本語聴解発話 1b	1				
	フランス語 1	1	日本語聴解発話 2a	1				
	フランス語 2	1	日本語聴解発話 2b	1				
	フランス語 3	1	日本語読解 1a	1				
	フランス語 4	1	日本語読解 1b	1				
	韓国語 1	1	日本語読解 2a	1				
	韓国語 2	1	日本語読解 2b	1				
	韓国語 3	1						
	韓国語 4	1						
言語圏研究群	英語圏研究a	2	韓国語圏研究a	2				
	英語圏研究b	2	韓国語圏研究b	2				
	中国語圏研究a	2	スペイン語圏研究a	2				
	中国語圏研究b	2	スペイン語圏研究b	2				
	ドイツ語圏研究a	2	現代日本事情a	2				
	ドイツ語圏研究b	2	現代日本事情b	2				
	フランス語圏研究a	2						
人間・文化研究群	外国文学a	2	日本文学a	2				
	外国文学b	2	日本文学b	2				
	教育学a	2	文化人類学a	2				
	教育学b	2	文化人類学b	2				
	心理学a	2	倫理学a	2				
	心理学b	2	倫理学b	2				
	地理学a	2	倫理学a	2				
	地理学b	2	倫理学b	2				
	哲学a	2						
	哲学b	2						
歴史・社会研究群	経済学a	2	西洋史a	2				
	経済学b	2	西洋史b	2				
	現代史a	2	東洋史a	2				
	現代史b	2	東洋史b	2				
	社会学a	2	日本国憲法	2				
	社会学b	2	日本史a	2				
	人権問題論a	2	日本史b	2				
	人権問題論b	2	法学a	2				
	政治学a	2	法学b	2				
	政治学b	2						
自然・環境研究群	化学a	2	地球環境科学a	2				
	化学b	2	地球環境科学b	2				
	自然科学史a	2	統計学a	2				
	自然科学史b	2	統計学b	2				
	数学a	2	物理学a	2				
	数学b	2	物理学b	2				
	生命科学a	2						
	生命科学b	2						
健康・スポーツ研究群	スポーツ・トレーニングa	2	スポーツ文化論a	2				
	スポーツ・トレーニングb	2	スポーツ文化論b	2				
	スポーツ科学論a	2	健康科学論a	2				
	スポーツ科学論b	2	健康科学論b	2				
	スポーツ技術a	2	人間科学a	2				
	スポーツ技術b	2	人間科学b	2				
情報とAIデータサイエンス研究群	AIデータサイエンス総論	2	マスメディア論a	2	AI・データサイエンス入門 1	2		
	コンピュータと法	2	マスメディア論b	2	AI・データサイエンス入門 2	2		
	情報科学a	2	情報処理入門	2				
	情報科学b	2	情報処理応用	2				
基盤教育科目	スタディスキルズa	2						
	スタディスキルズb	2						
後期教養教育科目					社会人としての教養講座a	2	教養数学	2
					社会人としての教養講座b	2	教養政治学	2
							教養西洋史	2
							教養哲学	2
							教養東洋史	2
							教養統計学	2
							教養日本史	2
							教養倫理学	2
自由選択科目	教養演習 1a	2	ボランティア実践 a	2	教育社会学	2	正解のない問いの答えを考える	2
	教養演習 1b	2	ボランティア実践 b	2	生涯学習概論	2		
	教養演習 2a	2	教職入門	2				
	教養演習 2b	2	未来と社会を学ぶ 1	2				
			未来と社会を学ぶ 2	2				

※日本語科目は外国人留学生のみ履修できる科目である。

別表Ⅰ－２ キャリア教育科目配当表（経済学部）

配当	1年次配当		2年次配当		3年次配当	
区分	科目	単位	科目	単位	科目	単位
キャリア	基礎キャリアデザインa	2	インターンシップ講座	2	応用キャリアデザイン	2
	基礎キャリアデザインb	2	発展キャリアデザイン	2		
	キャビンアテンダントプログラム1	2				
	キャビンアテンダントプログラム2	2				
	キャビンアテンダントプログラム3	2				
	キャビンアテンダントプログラム4	2				
	キャビンアテンダントプログラム5	2				

別表Ⅰ—3
経済学部経済学科学科科目配当表

基礎教育科目◎、演習科目△、経済学ベーシック科目○、経済学アドバンスト科目●

パッケージ選択必修科目<<公務キャリア①、金融キャリア②、グローバルキャリア③、ビジネス経済学④、ビジネス統計分析⑤
ビジネス法⑥、まちづくり⑦、くらしの経済⑧、日本経済⑨、グローバル経済⑩>>

配当 群	区分	1年次配当		2年次配当		3年次配当		4年次配当	
		科目	単位	科目	単位	科目	単位	科目	単位
学 科 科 目 A 群	必修科目	基礎ミクロ経済学◎	2			専門演習2 a △	2	専門演習3 a △	2
		基礎マクロ経済学◎	2			専門演習2 b △	2	専門演習3 b △	2
	選択必修科目	経済地理学 a ⑦	2	行政法 a ①	2	行政法 b ①	2		
		経済地理学 b ⑦	2	企業経済学 a ④	2	会社法 b ⑥	2		
		財政学 1 a ○⑧	2	企業経済学 b ④	2	裁判法 b ⑥	2		
		財政学 1 b ○⑧	2	ビジネスデータ分析 a ⑤	2				
		留学英語ステップ 2 a ③	2	ビジネスデータ分析 b ⑤	2				
		留学英語ステップ 2 b ③	2	憲法 a ①	2				
		日本経済史 a ⑨	2	憲法 b ①	2				
		日本経済史 b ⑨	2	民法 a ①②⑥	2				
		ゲーム理論④	4	民法 b ①②⑥	2				
		生活経済論 a ⑧	2	刑法 a ⑥	2				
		生活経済論 b ⑧	2	刑法 b ⑥	2				
		世界経済史 a ⑨	2	会社法 a ⑥	2				
		世界経済史 b ⑨	2	裁判法 a ⑥	2				
				ファイナンス論②	2				
				金融史②	2				
				金融実務 a ②	2				
				金融実務 b ②	2				
				地域経済論 a ⑦	2				
				地域経済論 b ⑦	2				
				環境経済論 a ⑦	2				
				環境経済論 b ⑦	2				
				社会政策 a ⑧	2				
				社会政策 b ⑧	2				
				労働経済論 a ⑧	2				
				労働経済論 b ⑧	2				
				政治経済学 a ⑨	2				
				政治経済学 b ⑨	2				
				アジア経済論 a ⑩	2				
				アジア経済論 b ⑩	2				
				開発経済論 a ⑩	2				
				開発経済論 b ⑩	2				
				グローバル・ビジネス論 a ③	2				
				グローバル・ビジネス論 b ③	2				
				統計学 1 a ○⑤	2				
				統計学 1 b ○⑤	2				
				国際競争法 a ⑩	2				
				国際競争法 b ⑩	2				
				パソコン統計分析⑤	4				
				日本経済論 a ①⑨	2				
				日本経済論 b ①⑨	2				
				中小企業・ベンチャー論 a ③⑦	2				
				中小企業・ベンチャー論 b ③⑦	2				
				国際経済学 1 ○⑩	4				
				ミクロ経済学 1 ○	4				
				マクロ経済学 1 ○	4				
				金融論 1 ○②	4				
				国際金融論④	4				
				計量経済学⑤	4				
				産業組織論④	4				
				貿易実務実践③	2				
				貿易実務入門③	2				
	全員履修科目	大学入門演習 a ◎	2	専門演習 1 a △	2				
		大学入門演習 b ◎	2	専門演習 1 b △	2				
	自由選択科目	経済学入門◎	2						
		数的表現の基礎◎	2						
		学生生活と法	2	ミクロ経済学 2 ●	2	マクロ経済学 2 ●	2	卒業論文a	2
		経済学部生のためのキャリアのススメ	2	国際関係論 a	2	経済法 a	2	卒業論文b	2
		ファシリテーション入門	2	国際関係論 b	2	財政学 2 ●	2		
				地方財政	2	経済法 b	2		
				金融商品実務	4	統計学 2 ●	2		
				金融論 2 ●	2	ヨーロッパ経済論 a	2		
				国際経済学 2 ●	2	ヨーロッパ経済論 b	2		
				公共経済学 a	2	情報経済学	4		
				公共経済学 b	2	租税法a	2		
				企業活動と法 a	2	租税法b	2		
				企業活動と法 b	2				
				経済学史a	2				
				経済学史b	2				
				経済政策	4				
				経済統計学	4				
				農業経済論	4				
				経済成長論a	2				
				経済成長論b	2				

			経済数学 a	2				
			経済数学 b	2				
			国際法a	2				
			国際法b	2				
			外国書講読a	2				
			外国書講読b	2				
			法解釈学入門	2				
			判例研究の手法	2				
			環境社会論	2				
特講	経済学特講 A	2	ビジネス経済学特講 A	2				
	経済学特講 B	2	ビジネス経済学特講 B	2				
	経済学特講 C	2	ビジネス統計分析特講 A	2				
	経済学特講 D	2	ビジネス統計分析特講 B	2				
	経済学特講 E	2	ビジネス法特講 A	2				
	経済学特講 F	2	ビジネス法特講 B	2				
	経済学特講 G	2	金融キャリア特講 A	2				
	経済学特講 H	2	金融キャリア特講 B	2				
	経済学特講 I	2	まちづくり特講 A	2				
	経済学特講 J	2	まちづくり特講 B	2				
	ビジネス経済学特講 C	2	くらしの経済特講 A	2				
	ビジネス統計分析特講 C	2	くらしの経済特講 B	2				
	ビジネス法特講 C	2	グローバル経済特講 A	2				
	金融キャリア特講 C	2	グローバル経済特講 B	2				
	まちづくり特講 C	2	日本経済特講 A	2				
	くらしの経済特講 C	2	日本経済特講 B	2				
	グローバル経済特講 C	2	公務キャリア特講 A	2				
	日本経済特講 C	2	公務キャリア特講 B	2				
	公務キャリア特講 C	2	グローバル・キャリア特講 A	2				
	グローバル・キャリア特講 C	2	グローバル・キャリア特講 B	2				
実習			国内フィールドワーク実習 1a	2	国内フィールドワーク実習2a	2		
			国内フィールドワーク実習 1b	2	国内フィールドワーク実習2b	2		
			金融キャリアプロジェクト実習a	2	海外フィールドワーク実習a	2		
			金融キャリアプロジェクト実習b	2	海外フィールドワーク実習b	2		
			公務キャリア・プロジェクト実習a	2	グローバル・キャリアプロジェクト実習 2a	2		
			公務キャリア・プロジェクト実習b	2	グローバル・キャリアプロジェクト実習 2b	2		
			グローバル・キャリアプロジェクト実習 1a	2				
			グローバル・キャリアプロジェクト実習 1b	2				
実践法学プログラム			実践法学プログラム私法総合 a	2				
			実践法学プログラム私法総合 b	2				
			実践法学プログラム私法総合 a	2				
			実践法学プログラム私法総合 b	2				
			実践法学プログラム私法総合 c	2				
実践英語プログラム	留学入門講座	2						
	留学英語ステップ 1 a	2						
	留学英語ステップ 1 b	2						
	留学英語ステップ 2 a	2						
	留学英語ステップ 2 b	2						
	留学英語ステップ 3 a	2						
	留学英語ステップ 3 b	2						
公務員試験対策プログラム	公務員試験対策・数的処理 a	2						
	公務員試験対策・人文科学 a	2						
	公務員試験対策・社会科学 a	2						
	公務員試験対策・人文科学 b	2						
	公務員試験対策・社会科学 b	2						
	公務員試験対策・数的処理 b	2						
実務講座	簿記初級a	2	パソコン統計分析	4				
	簿記初級b	2	貿易実務実践	2				
			貿易実務入門	2				
			レポート作成の基礎	2				
			F P 技能a	2				
			F P 技能b	2				
			簿記中級	2				
			実務講座 A	2				
			実務講座 B	2				
			データベース管理	4				
学科科目B群	現代地理学a	2	世界地誌学 a	2				
	現代地理学b	2	世界地誌学 b	2				
	日本地誌学 a	2	哲学概論a	2				
	日本地誌学 b	2	哲学概論b	2				
	日本史概説 1	2	倫理学概論a	2				
	日本史概説 2 a	2	倫理学概論b	2				
	日本史概説 2 b	2						
	西洋史概説a	2						
	西洋史概説b	2						
	東洋史概説	2						
	人文地理学a	2						
	人文地理学b	2						

(注 1) 1 年次に必ず履修しなければならない。(「数的表現の基礎」「経済学入門」「大学入門演習a」「大学入門演習b」の再履修はできない。)

(注 2) 「専門演習 1」は2年次に必ず履修しなければならない。(3 年次に進級できなかった場合を除き、再履修はできない。)

(注 3) 「専門演習 1」「専門演習 2」の単位修得者は「専門演習 3」が、そうでない者は「特別研究」が必修科目となる。

※上記別表Ⅰ-1～3における色分けは以下の通り

【高一種免(地歴)】

・各教科の指導法に関する科目及び教育の基礎的理解に関する科目等:緑色

【高一種免(公民)】

・各教科の指導法に関する科目及び教育の基礎的理解に関する科目等:緑色

・免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目:ピンク

【中一種免(社会)】

・各教科の指導法に関する科目及び教育の基礎的理解に関する科目等:緑色

【高一種免(地歴)及び中一種免(社会)の課程で共通開設】

・免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目:青

・学則・履修規則上定められているが、免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目に該当しない
地歴及び社会に関する科目:水色

【高一種免(公民)及び中一種免(社会)の課程で共通開設】

・免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目:オレンジ

・学則・履修規則上定められているが、免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目に該当しない
公民及び社会に関する科目:黄色

○経営学部履修規程

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規程は、阪南大学学則（以下「学則」という。）第11条の規定に基づき、経営学部における履修について定めるものとする。

2 学則及びこの規程の適用は、原則として入学年度のものによる。

第2章 授業科目

(設置科目)

第2条 経営学部の授業科目は、一般教育科目、キャリア教育科目及び学科科目とし、設置科目と配当年次については、別表のとおりとする。

(一般教育科目)

第3条 一般教育科目は、語学群、言語圏研究群、人間・文化研究群、歴史・社会研究群、自然・環境研究群、健康・スポーツ研究群、情報と AI・データサイエンス研究群、基盤教育科目群、後期教養教育科目群及び自由選択科目群を置く。

(学科科目)

第4条 学科科目は、全員履修科目、学科必修科目、学科選択必修科目及び自由選択科目とする。

第3章 履修

(卒業要件)

第5条 本学の課程を修了するためには、4年以上(8年以内)在学し、次の各号に定めるところにより124単位以上を修得しなければならない。

(1) 一般教育科目は、合計30単位以上

ア 語学群から英語科目2単位を含む4単位以上

イ 言語圏研究群、人間・文化研究群、歴史・社会研究群、自然・環境研究群及び健康・スポーツ研究群の各群から4単位以上

ウ 情報と AI・データサイエンス研究群から6単位以上

(2) 学科科目は、合計72単位以上

ア 学科必修科目14単位

イ 学科選択必修科目12単位

ウ イで修得した12単位以外の学科選択必修科目、全員履修科目及び自由選択科目の中から46単位以上

(3) 第1号及び第2号のほか、学科科目、一般教育科目、キャリア教育科目及び他学部配当の学科科目から22単位

(履修上限単位数)

第6条 各学年次に履修できる単位数の制限は、次のとおりとする。

年次	1	2	3	4
制限単位数	48単位	48単位	48単位	48単位

2 教職課程科目、司書課程科目、司書教諭課程科目及び博物館学芸員課程科目は、履修制限単位数に含めない。

(履修登録の制限)

第7条 履修登録の基準は、次の各号による。

- (1) 同一時限に開講されている科目は、重複して履修することができない。
- (2) 既に単位を修得した科目は、再度履修することができない。
- (3) 上位年次の配当科目は、履修することができない。

第4章 規程の改廃

(改廃)

第8条 この規程の改廃は、経営学部教授会の議を経て学長が行う。

附 則

この規程は、令和6年4月1日から施行する。

別表 I-1

一般教育科目配当表(経営学部)

別表 I-2

キャリア教育科目配当表(経営学部)

別表 I-3

経営学部経営学科科目配当表

別表 I-1 一般教育科目配当表（経営学部）

※外国人留学生科目

配当年次	1 年次配当	単位	2 年次配当	単位	3 年次配当	単位	4 年次配当	単位
情報と エンス 研究群 サイ	AI・データサイエンス入門1	2						
	AI・データサイエンス入門2	2						
	AIデータサイエンス総論	2						
	コンピュータと法	2						
	マスメディア論a	2						
	マスメディア論b	2						
	情報科学a	2						
	情報科学b	2						
	情報処理入門	2						
	情報処理応用	2						
語学群	英語	英語 1	1					
		英語 2	1					
		英語 3	1					
		英語 4	1					
	フランス語	フランス語 1	1	フランス語 5	1			
		フランス語 2	1	フランス語 6	1			
		フランス語 3	1					
		フランス語 4	1					
	ドイツ語	ドイツ語 1	1	ドイツ語 5	1			
		ドイツ語 2	1	ドイツ語 6	1			
		ドイツ語 3	1					
		ドイツ語 4	1					
	中国語	中国語 1	1					
		中国語 2	1					
		中国語 3	1					
		中国語 4	1					
	日本語	※日本語レポート 1 a	1	※日本語レポート 3 a	1	※ビジネス日本語 2 a	1	
		※日本語レポート 1 b	1	※日本語レポート 3 b	1	※ビジネス日本語 2 b	1	
		※日本語レポート 2 a	1	※総合日本語 a	1	※ビジネス日本語基礎 a	1	
		※日本語レポート 2 b	1	※総合日本語 b	1	※ビジネス日本語基礎 b	1	
		※日本語演習 a	1	※ビジネス日本語 1 a	1			
		※日本語演習 b	1	※ビジネス日本語 1 b	1			
		※日本語聴覚発話 1 a	1					
		※日本語聴覚発話 1 b	1					
		※日本語聴覚発話 2 a	1					
		※日本語聴覚発話 2 b	1					
		※日本語読解 1 a	1					
		※日本語読解 1 b	1					
		※日本語読解 2 a	1					
		※日本語読解 2 b	1					
語学群 (副外国語)	副外国語	コリア語 1	1					
		コリア語 2	1					
		コリア語 3	1					
		コリア語 4	1					
		スペイン語 1	1					
		スペイン語 2	1					
		スペイン語 3	1					
		スペイン語 4	1					
言語圏 研究群		英語圏研究 a	2					
		英語圏研究 b	2					
		フランス語圏研究 a	2					
		フランス語圏研究 b	2					
		ドイツ語圏研究 a	2					
		ドイツ語圏研究 b	2					
		中国語圏研究 a	2					
		中国語圏研究 b	2					
		コリア語圏研究 a	2					
		コリア語圏研究 b	2					
		スペイン語圏研究 a	2					
		スペイン語圏研究 b	2					
		現代日本事情 a	2					
		現代日本事情 b	2					
人間・文化 研究群		哲学 a	2					
		哲学 b	2					
		倫理学 a	2					
		倫理学 b	2					
		論理学 a	2					
		論理学 b	2					
		心理学 a	2					
		心理学 b	2					
		教育学 a	2					
		教育学 b	2					
		日本文学 a	2					
		日本文学 b	2					
		外国文学 a	2					
		外国文学 b	2					

	地理学 a	2					
	地理学 b	2					
	文化人類学 a	2					
	文化人類学 b	2					
歴史・社会研究群	日本史 a	2					
	日本史 b	2					
	東洋史 a	2					
	東洋史 b	2					
	西洋史 a	2					
	西洋史 b	2					
	現代史 a	2					
	現代史 b	2					
	法学 a	2					
	法学 b	2					
	政治学 a	2					
	政治学 b	2					
	社会学 a	2					
	社会学 b	2					
	経済学 a	2					
	経済学 b	2					
自然・環境研究群	日本国憲法	2					
	人権問題論 a	2					
	人権問題論 b	2					
	数学 a	2					
	数学 b	2					
	統計学 a	2					
	統計学 b	2					
	物理学 a	2					
	物理学 b	2					
	化学 a	2					
	化学 b	2					
	生命科学 a	2					
	生命科学 b	2					
	自然科学史 a	2					
	自然科学史 b	2					
	地球環境科学 a	2					
健康・スポーツ研究群	地球環境科学 b	2					
	人間科学 a	2					
	人間科学 b	2					
	健康科学論 a	2					
	健康科学論 b	2					
	スポーツ科学論 a	2					
	スポーツ科学論 b	2					
	スポーツ文化論 a	2					
	スポーツ文化論 b	2					
	スポーツ技術 a	2					
基礎教育科目群	スポーツ技術 b	2					
	スポーツ・トレーニング a	2					
後期教養科目教育群	スポーツ・トレーニング b	2					
	スタディスキルズ a	2					
自由選択科目	スタディスキルズ b	2					
			社会人としての教養講座 a	2	教養数学	2	
			社会人としての教養講座 b	2	教養政治学	2	
					教養西洋史	2	
					教養哲学	2	
					教養東洋史	2	
					教養統計学	2	
					教養日本史	2	
自由選択科目					教養倫理学	2	
					正解のない問いの答えを考える	2	
	ボランティア実践 a	2	教育社会学	2			
	ボランティア実践 b	2	(資格) 生涯学習概論	2			
	教養演習 1 a	2					
	教養演習 1 b	2					
	教養演習 2 a	2					
	教養演習 2 b	2					
自由選択科目	未来と社会を学ぶ 1	2					
	未来と社会を学ぶ 2	2					
	(資格) 教職入門	2					

別表Ⅰ－２ キャリア教育科目配当表（経営学部）

区分	1年次配当		2年次配当		3年次配当	
	科目	単位	科目	単位	科目	単位
キャリア	基礎キャリアデザインa	2	インターンシップ講座	4	応用キャリアデザイン	2
	基礎キャリアデザインb	2	ビジネス文書マナーa	4		
	キャビンアテンダントプログラム1	2	ビジネス文書マナーb	4		
	キャビンアテンダントプログラム2	2	営業活動実務	4		
	キャビンアテンダントプログラム3	2	発展キャリアデザイン	2		
	キャビンアテンダントプログラム4	2	貿易実務実践	2		
	キャビンアテンダントプログラム5	2	貿易実務入門	2		

別表Ⅰ－３ 経営学部経営学科科目配当表

配当年次 区分	1 年次配当		2 年次配当		3 年次配当		4 年次配当	
	科目	単位	科目	単位	科目	単位	科目	単位
全員履修科目	プレゼミ1	2	ビジネスデータ分析 2	2				
	プレゼミ2	2						
	演習入門	2						
	ビジネスデータ分析 1	2						
学科必修科目	経営学入門	2	基礎演習 1	2	専門演習 1	2	専門演習 3	2
			基礎演習 2	2	専門演習 2	2	専門演習 4	2
選択必修科目	ICTビジネス基礎	2	ファッションマーケティング	2				
	スポーツマネジメント入門	2	経営戦略論	2				
	マーケティング入門	2	流通システム論	2				
	会計学入門	2						
	国際ビジネス入門	2						
自由選択科目	ファッションビジネス	2	ICTビジネス論	2	e コマース	2		
	基礎数学 1	2	アスリートキャリア 1	2	ICT英語	2		
	情報産業論	2	アスリートキャリア 2	2	アパレル産業論	2		
	総合講座 (デジタル・エコノミー)	2	アンケート調査と分析	2	アメリカビジネス論	2		
	貿易英語	2	インテリアデザイン	2	インターネットマーケティング	2		
			コーチング論 1	2	インテリアデザイン実践	2		
			コーチング論 2	2	インテリアビジネス	2		
			コンテンツビジネス	2	エンターテインメントビジネス	2		
			サービスビジネス	2	ストアオペレーション	2		
			サービスマーケティング論	2	テキストマイニング	2		
			スポーツと社会	2	ファッションと IT	2		
			スポーツビジネス	2	ファッションビジネス実践	2		
			スポーツビジネスキャリア	2	ファッションマネジメント戦略	2		
			スポーツ組織論	2	フードビジネス	2		
			デジタルコミュニケーション	2	ブライダルビジネス	2		
			ブランドビジネス	2	ブライダルマネジメント	2		
			ブランドマーケティング	2	ブライダル実務	2		
			プロスポーツビジネス	2	ホテルビジネス	2		
			ベンチャービジネス論	2	マーケティング実践	2		
			ホスピタリティマネジメント	2	ライフスタイルビジネス	2		
			マーケティングリサーチ	2	異文化経営論	2		
			マーケティング論	2	営業論	2		
			マーチャンダイジング論	2	会社法	2		
			マネジメントゲーム	2	管理会計論	2		
			リテールマーケティング 1	2	金融テクノロジー	2		
			リテールマーケティング 2	2	経営財務論	2		
			ロジスティクス論	2	経営統計学 1	2		
			英語で学ぶ国際ビジネス	2	経営統計学 2	2		
			企業社会論	2	交通サービス論	2		
			企業分析論	2	工業簿記	2		
			企業論	2	広告論	2		
			基本簿記 1	2	国際金融論	2		
			基本簿記 2	2	国際投資論	2		
			金融概論	2	国際貿易論	2		
			経営学特別講義 1	2	財務会計論	2		
			経営学特別講義 2	2	産学連携プロジェクト a	2		
			経営学特別講義 3	2	産学連携プロジェクト b	2		
			経営学特別講義 4	2	事業承継論	2		
			経営学特別講義 5	2	商業簿記	2		
			経営管理論	2	商空間計画論	2		
			経営実践講座 a	2	商品開発論	2		
			経営実践講座 b	2	新興国ビジネス論	2		
			経営情報論	2	人的資源管理論	2		
			経営組織論	2	税法	2		
			国際ビジネス論	2	多国籍企業論	2		
			国際マーケティング	2	多変量解析	2		
			国際産業論	2	中国・アジアビジネス論	2		
			職業指導 1	2	流通政策	2		
			職業指導 2	2				
			地域スポーツクラブ論	2				
			中小企業家同友会寄付講座	2				
			中小企業論	2				
			貿易実務	2				

○総合情報学部履修規程

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規程は、阪南大学学則(以下「学則」という。)第11条の規定に基づき、総合情報学部における履修について定めるものとする。

2 学則及びこの規程の適用は、原則として入学年度のものによる。

第2章 授業科目

(設置科目)

第2条 総合情報学部の授業科目は、一般教育科目、キャリア教育科目及び学科科目とし、設置科目と配当年次については、別表のとおりとする。

(一般教育科目)

第3条 一般教育科目は、語学群、言語圏研究群、人間・文化研究群、歴史・社会研究群、自然・環境研究群、健康・スポーツ研究群、情報と AI・データサイエンス研究群、基盤教育科目群、後期教養教育科目群及び自由選択科目群を置く。

(学科科目)

第4条 学科科目は、必修科目、基本選択科目、基幹選択科目、全員履修科目及び自由選択科目とする。

第3章 履修

(卒業要件)

第5条 本学の課程を修了するためには、4年以上(8年以内)在学し、次の各号に定めるところにより124単位以上を修得しなければならない。

(1) 一般教育科目は、合計30単位以上

ア 語学群から英語科目2単位を含む4単位以上

イ 言語圏研究群、人間・文化研究群、歴史・社会研究群、自然・環境研究群及び健康・スポーツ研究群の各群から4単位以上

ウ 情報と AI・データサイエンス研究群から6単位以上

(2) 学科科目については、合計72単位以上

ア 必修科目10単位

イ 基本選択科目10単位以上

ウ 基幹選択科目14単位以上

エ イ及びウで修得した24単位以外の基本選択科目、基幹選択科目、全員履修科目及び自由選択科目から38単位以上

(3) 第1号及び第2号のほか、学科科目、一般教育科目、キャリア教育科目及び他学部配当の学科科目から22単位

(履修上限単位数)

第6条 各学年次に履修できる年間単位数の制限は、次のとおりとする。

年次	1	2	3	4
制限単位数	48 単位	48 単位	48 単位	48 単位

2 教職課程科目、司書課程科目、司書教諭課程科目及び博物館学芸員課程科目は、履修制限単位数に含めない。

(履修登録の制限)

第 7 条 履修登録の基準は、次の各号による。

- (1) 同一時限に開講されている科目は、重複して履修することができない。
- (2) 既に単位を修得した科目は、再度履修することができない。
- (3) 上位年次の配当科目は、履修することができない。

第 4 章 規程の改廃

(改廃)

第 8 条 この規程の改廃は、総合情報学部教授会の議を経て学長が行う。

附 則

この規程は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。

別表 I-1

一般教育科目配当表(総合情報学部)

別表 I-2

キャリア教育科目配当表(総合情報学部)

別表 I-3

学科科目配当表(総合情報学部)

別表Ⅰ－１ 一般教育科目配当表（総合情報学部）

配当年次	1 年次配当	単位	1 年次配当	単位	2 年次配当	単位	3 年次配当	単位
語学群	英語 1	1	スペイン語 1	1	ドイツ語 5	1	ビジネス日本語 2a	1
	英語 2	1	スペイン語 2	1	ドイツ語 6	1	ビジネス日本語 2b	1
	英語 3	1	スペイン語 3	1	ビジネス日本語 1a	1	ビジネス日本語基礎a	1
	英語 4	1	スペイン語 4	1	ビジネス日本語 1b	1	ビジネス日本語基礎b	1
	中国語 1	1	日本語レポート 1a	1	フランス語 5	1		
	中国語 2	1	日本語レポート 1b	1	フランス語 6	1		
	中国語 3	1	日本語レポート 2a	1	総合日本語a	1		
	中国語 4	1	日本語レポート 2b	1	総合日本語b	1		
	ドイツ語 1	1	日本語演習a	2	日本語レポート 3a	1		
	ドイツ語 2	1	日本語演習b	2	日本語レポート 3b	1		
	ドイツ語 3	1	日本語聴解発話 1a	1				
	ドイツ語 4	1	日本語聴解発話 1b	1				
	フランス語 1	1	日本語聴解発話 2a	1				
	フランス語 2	1	日本語聴解発話 2b	1				
	フランス語 3	1	日本語読解 1a	1				
	フランス語 4	1	日本語読解 1b	1				
	コリア語 1	1	日本語読解 2a	1				
	コリア語 2	1	日本語読解 2b	1				
	コリア語 3	1						
	コリア語 4	1						
言語圏研究群	英語圏研究a	2	コリア語圏研究a	2				
	英語圏研究b	2	コリア語圏研究b	2				
	中国語圏研究a	2	スペイン語圏研究a	2				
	中国語圏研究b	2	スペイン語圏研究b	2				
	ドイツ語圏研究a	2	現代日本事情a	2				
	ドイツ語圏研究b	2	現代日本事情b	2				
	フランス語圏研究a	2						
	フランス語圏研究b	2						
人間・文化研究群	外国文学a	2	日本文学a	2				
	外国文学b	2	日本文学b	2				
	教育学a	2	文化人類学a	2				
	教育学b	2	文化人類学b	2				
	心理学a	2	倫理学a	2				
	心理学b	2	倫理学b	2				
	地理学a	2	論理学a	2				
	地理学b	2	論理学b	2				
	哲学a	2						
	哲学b	2						
歴史・社会研究群	経済学a	2	西洋史a	2				
	経済学b	2	西洋史b	2				
	現代史a	2	東洋史a	2				
	現代史b	2	東洋史b	2				
	社会学a	2	日本国憲法	2				
	社会学b	2	日本史a	2				
	人権問題論a	2	日本史b	2				
	人権問題論b	2	法学a	2				
	政治学a	2	法学b	2				
	政治学b	2						
自然・環境研究群	化学a	2	地球環境科学a	2				
	化学b	2	地球環境科学b	2				
	自然科学史a	2	統計学a	2				
	自然科学史b	2	統計学b	2				
	数学a	2	物理学a	2				
	数学b	2	物理学b	2				
	生命科学a	2						
	生命科学b	2						
健康・スポーツ研究群	スポーツ・トレーニングa	2	スポーツ文化論a	2				
	スポーツ・トレーニングb	2	スポーツ文化論b	2				
	スポーツ科学論a	2	健康科学論a	2				
	スポーツ科学論b	2	健康科学論b	2				
	スポーツ技術a	2	人間科学a	2				
	スポーツ技術b	2	人間科学b	2				
情報とAIデータサイエンス研究群	AIデータサイエンス総論	2	マスメディア論a	2	AI・データサイエンス入門 1	2		
	コンピュータと法	2	マスメディア論b	2	AI・データサイエンス入門 2	2		
	情報科学a	2						
	情報科学b	2						
基盤教育科目	スタディスキルズa	2						
	スタディスキルズb	2						
後期教養教育科目					社会人としての教養講座a	2	教養数学	2
					社会人としての教養講座b	2	教養政治学	2
							教養西洋史	2
							教養哲学	2
							教養東洋史	2
							教養統計学	2
							教養日本史	2
							教養倫理学	2
自由選択科目	教養演習 1a	2	ボランティア実践 a	2	教育社会学	2	正解のない問いの答えを考える	2
	教養演習 1b	2	ボランティア実践 b	2	生涯学習概論	2		
	教養演習 2a	2	教職入門	2				
	教養演習 2b	2	未来と社会を学ぶ 1	2				
			未来と社会を学ぶ 2	2				

※日本語科目は外国人留学生のみ履修できる科目である。

別表Ⅰ－2 キャリア教育科目配当表（総合情報学部）

配当	1年次配当		2年次配当		3年次配当	
区分	科目	単位	科目	単位	科目	単位
キャリア	基礎キャリアデザインa	2	インターンシップ講座	2	応用キャリアデザイン	2
	基礎キャリアデザインb	2	営業活動実務	2		
	キャビンアテンダントプログラム1	2	発展キャリアデザイン	2		
	キャビンアテンダントプログラム2	2	ビジネス文書マナーa	2		
	キャビンアテンダントプログラム3	2	ビジネス文書マナーb	2		
	キャビンアテンダントプログラム4	2	貿易実務実践	2		
	キャビンアテンダントプログラム5	2	貿易実務入門	2		

別表Ⅰ－３ 学科科目配当表（総合情報学部）

総合情報学部総合情報学科 学科科目配当表

配当 区分	1年次配当		2年次配当		3年次配当		4年次配当	
	科目	単位	科目	単位	科目	単位	科目	単位
必修科目	IT入門	2			専門演習 2 a	2	専門演習 3 a	2
					専門演習 2 b	2	専門演習 3 b	2
基本選択科目	スポーツテクノロジー入門	2	AI・データサイエンス基礎 1	2				
	スポーツ情報戦略論	2	AI・データサイエンス基礎 2	2				
	プログラミング入門	2	ネットワーク論 1	2				
	マルチメディア論 1	2	プログラミング 1	2				
	基礎数学 1	2	プログラミング 2	2				
	基礎数学 2	2	映像デザイン論	2				
	金融リテラシー 1	2						
	金融リテラシー 2	2						
	経営学入門 1	2						
	経営学入門 2	2						
	情報処理入門	2						
	発育発達論	2						
基幹選択科目	Webデザイン	2	AIプログラミング入門	2	スポーツゲーム分析 1	2		
	デジタルアート	2	ゲームデザイン論	2	スポーツゲーム分析 2	2		
			システム開発論	2	スポーツ動作分析 1	2		
			スポーツ映像分析 1	2	スポーツ動作分析 2	2		
			スポーツ映像分析 2	2	フィットネス測定評価 1	2		
			スポーツ統計解析	2	フィットネス測定評価 2	2		
			データベース論	2	実証経営学	2		
			ネットビジネスモデル論	2	先端金融論	2		
			ネットワーク論 2	2				
			ビッグデータマーケティング実践	2				
			ビッグデータマーケティング論	2				
			映像メディア演習（映像とダンス）	2				
全員履修科目	大学入門ゼミ a	2	専門演習 1 a	2				
	大学入門ゼミ b	2	専門演習 1 b	2				
	ビジネスデータ分析 1	2	ビジネスデータ分析 2	2				
自由選択科目	AI倫理とセキュリティ	2	e-Sports English	2	AIプログラミング実践	2		
	IT産業実践講座	2	eスポーツイベント 1	2	eスポーツ実技分析	2		
	デジタル情報発信 1	2	eスポーツイベント 2	2	WEBアプリ制作 1	2		
	デジタル情報発信 2	2	Gaming English	2	WEBアプリ制作 2	2		
	ビジネスAI実践講座	2	ICTビジネス論	2	インターネットマーケティング	2		
	ボディコンディショニング	2	アンケート調査と分析	2	シミュレーション法	2		
	マルチメディア論 2	2	オペレーションズリサーチ（経営科学） 1	2	データサイエンス実践	2		
	情報と職業	2	オペレーションズリサーチ（経営科学） 2	2	テキストマイニング	2		
	情報産業論	2	グローバルメディア 1	2	デジタルコンテンツ制作 1	2		
	情報処理技術の基礎講座 1 a	2	グローバルメディア 2	2	デジタルコンテンツ制作 2	2		
	情報処理技術の基礎講座 1 b	2	システムアーキテクチャ論	2	ファッションとIT	2		
	情報処理技術の基礎講座 2 a	2	スポーツトレーニング論	2	モバイルアプリ制作 1	2		
	情報処理技術の基礎講座 2 b	2	スポーツ医学	2	モバイルアプリ制作 2	2		
	総合情報特別講義 1	2	スポーツ栄養・食事学	2	ロボティクス・IoT	4		
	総合情報特別講義 2	2	スポーツ心理学	2	移動の社会学	2		
	総合情報特別講義 3	2	デスクトップミュージック	2	管理会計論	2		
	総合情報特別講義 4	2	バイオメカニクス	2	経営モデル分析	2		
	総合情報特別講義 5	2	プログラムレスアプリ制作	2	経営統計学 1	2		
	総合情報特別講義 6	2	マーケティングリサーチ	2	経営統計学 2	2		
	簿記	2	マネジメントゲーム	2	財務会計論	2		
			運動生理学	2	人的資源管理論	2		
			経営管理論	2	数理社会学	2		
			経営戦略論	2	数理統計学 1	2		
			経営組織論	2	数理統計学 2	2		
			国際ビジネス論	2	多変量解析	2		
			証券投資論	2				
			組み込みシステム論	2				

○国際学部国際コミュニケーション学科履修規程

第1章 総則

(趣旨)

- 第1条 この規程は、阪南大学学則（以下「学則」という。）第11条の規定に基づき、国際学部国際コミュニケーション学科における履修について定めるものとする。
- 2 学則及びこの規程の適用は、原則として入学年度のものによる。

第2章 授業科目

(設置科目)

- 第2条 国際学部国際コミュニケーション学科の授業科目は、一般教育科目、キャリア教育科目及び学科科目とし、設置科目と配当年次については、別表のとおりとする。

(一般教育科目)

- 第3条 一般教育科目は、語学群、言語圏研究群、人間・文化研究群、歴史・社会研究群、自然・環境研究群、健康・スポーツ研究群、情報とAI・データサイエンス研究群、基盤教育科目群、後期教養教育科目群及び自由選択科目群を置く。

(学科科目)

- 第4条 学科科目は、学部導入科目、学科導入科目、演習科目、学科語学科目、文化科目群、国際関係科目群、メディア科目群、心理学科目群、実践科目群及び自由選択科目群とする。

第3章 履修

(卒業要件)

- 第5条 本学の課程を修了するためには、4年以上(8年以内)在学し、次の各号に定めるところにより124単位以上を修得しなければならない。

- (1) 一般教育科目は、合計30単位以上
- ア 言語圏研究群から4単位以上
 - イ 人間・文化研究群、歴史・社会研究群及び情報とAI・データサイエンス研究群の各群から6単位以上
 - ウ 自然・環境研究群、健康・スポーツ研究群の各群から4単位以上
- (2) 学科科目は、合計72単位以上
- ア 必修科目として、学科導入科目2単位及び演習科目10単位
 - イ 選択必修科目として、次の各群から合計34単位
 - i 文化科目群、国際関係科目群、メディア科目群、心理学科目群の各群から4単位以上
 - ii 学科語学科目から18単位以上。なお、学科語学科目18単位のうち、8単位は英語科目で修得しなければならない。
 - ウ イで修得した単位のほか、学部導入科目、演習科目、学科語学科目、文化科目群、国際関係科目群、メディア科目群、心理学科目群、実践科目群、自由選択科目群から26単位以上
- (3) 第1号及び第2号のほか、学科科目、一般教育科目、キャリア教育科目及び他学部配当の学科科目から22単位

(履修上限単位数)

- 第6条 各学年次に履修できる単位数の制限は、次のとおりとする。

年次	1	2	3	4
制限単位数	44 単位	46 単位	48 単位	48 単位

- 2 教職課程科目、司書課程科目、司書教諭課程科目及び博物館学芸員課程科目は、履修制限単位数に含めない。

(履修登録の制限)

第7条 履修登録の基準は、次の各号による。

- (1) 同一時限に開講されている科目は、重複して履修することができない。
- (2) 既に単位を修得した科目は、再度履修することができない。
- (3) 上位年次の配当科目は、履修することができない。

第4章 規程の改廃

(改廃)

第8条 この規程の改廃は、国際学部教授会の議を経て学長が行う。

附 則

この規程は、令和6年4月1日から施行する。

別表 I-1

一般教育科目配当表(国際学部国際コミュニケーション学科)

別表 I-2

キャリア教育科目配当表(国際学部国際コミュニケーション学科)

別表 I-3

学科科目配当表(国際学部国際コミュニケーション学科)

別表 I-1 一般教育科目配当表（国際学部国際コミュニケーション学科）

◎必修科目、●全員履修科目、※外国人留学生科目

配当年次	1 年次配当	単位	2 年次配当	単位	3 年次配当	単位	4 年次配当	単位
語学群	ドイツ語 1	1	ドイツ語 5	1				
	ドイツ語 2	1	ドイツ語 6	1				
	ドイツ語 3	1						
	ドイツ語 4	1						
	フランス語 1	1	フランス語 5	1				
	フランス語 2	1	フランス語 6	1				
	フランス語 3	1						
	フランス語 4	1						
	スペイン語 1	1						
	スペイン語 2	1						
言語圏研究群	スペイン語 3	1						
	スペイン語 4	1						
	英語圏研究a	2						
	英語圏研究b	2						
	中国語圏研究a	2						
	中国語圏研究b	2						
	ドイツ語圏研究a	2						
	ドイツ語圏研究b	2						
	フランス語圏研究a	2						
	フランス語圏研究b	2						
	スペイン語圏研究a	2						
	スペイン語圏研究b	2						
人間・文化研究群	コリア語圏研究a	2						
	コリア語圏研究b	2						
	現代日本事情a ※	2						
	現代日本事情b ※	2						
	外国文学a	2						
	外国文学b	2						
	教育学a	2						
	教育学b	2						
	心理学a	2						
	心理学b	2						
	地理学a	2						
	地理学b	2						
	哲学a	2						
	哲学b	2						
	日本文学a	2						
歴史・社会研究群	日本文学b	2						
	文化人類学a	2						
	文化人類学b	2						
	倫理学a	2						
	倫理学b	2						
	経済学a	2						
	経済学b	2						
	現代史a	2						
	現代史b	2						
	社会学a	2						
	社会学b	2						
	人権問題論a	2						
	人権問題論b	2						
	政治学a	2						
	政治学b	2						
	西洋史a	2						
	西洋史b	2						
自然・環境研究群	東洋史a	2						
	東洋史b	2						
	日本国憲法	2						
	日本史a	2						
	日本史b	2						
	法学a	2						
	法学b	2						
	化学a	2						
	化学b	2						
	自然科学史a	2						
	自然科学史b	2						
	数学a	2						
	数学b	2						
	生命科学a	2						
	生命科学b	2						
	地球環境科学a	2						
	地球環境科学b	2						
	統計学a	2						
	統計学b	2						
	物理学a	2						
	物理学b	2						

健康・スポーツ研究群	スポーツ・トレーニングa	2					
	スポーツ・トレーニングb	2					
	スポーツ科学論a	2					
	スポーツ科学論b	2					
	スポーツ技術a	2					
	スポーツ技術b	2					
	スポーツ文化論a	2					
	スポーツ文化論b	2					
	健康科学論a	2					
	健康科学論b	2					
情報とAIデータサイエンス研究群	人間科学a	2					
	人間科学b	2					
	AIデータサイエンス総論 ◎	2	AI・データサイエンス入門 1 ●	2			
	コンピュータと法	2	AI・データサイエンス入門 2 ●	2			
	マスメディア論a	2					
	マスメディア論b	2					
	情報科学a	2					
	情報科学b	2					
基盤教育科目群	情報処理応用 ●	2					
	情報処理入門 ●	2					
基盤教育科目群	スタディスキルズa ●	2					
	スタディスキルズb ●	2					
後期教養教育科目群			社会人としての教養講座a	2	教養数学	2	
			社会人としての教養講座b	2	教養政治学	2	
					教養西洋史	2	
					教養哲学	2	
					教養東洋史	2	
					教養統計学	2	
					教養日本史	2	
					教養倫理学	2	
自由選択科目群					正解のない問いの答えを考える	2	
	ボランティア実践 a	2	教育社会学	2			
	ボランティア実践 b	2	生涯学習概論	2			
	教職入門	2					
	教養演習1a	2					
	教養演習1b	2					
	教養演習2a	2					
	教養演習2b	2					
	未来と社会を学ぶ 1	2					
	未来と社会を学ぶ 2	2					

別表Ⅰー2 キャリア教育科目配当表（国際学部国際コミュニケーション学科）

区分	1年次配当		2年次配当		3年次配当	
	科目	単位	科目	単位	科目	単位
キャリア	基礎キャリアデザインa	2	インターンシップ講座	2	応用キャリアデザイン	2
	基礎キャリアデザインb	2	ビジネス文書マナーa	2		
	キャビンアテンダントプログラム1	2	ビジネス文書マナーb	2		
	キャビンアテンダントプログラム2	2	営業活動実務	2		
	キャビンアテンダントプログラム3	2	発展キャリアデザイン	2		
	キャビンアテンダントプログラム4	2	貿易実務実践	2		
	キャビンアテンダントプログラム5	2	貿易実務入門	2		

別表Ⅰ-3 学科科目配当表（国際学部国際コミュニケーション学科）

◎必修科目、●全員履修科目、※外国人留学生科目

配当年度		1年次配当	単位	2年次配当	単位	3年次配当	単位	4年次配当	単位
学部導入科目		●国際学への招待	2						
学科導入科目		◎グローバル・ディスカバリー	2						
演習科目		●大学入門ゼミ a	2	●専門演習アプローチ	2	◎専門演習 1a	2	◎専門演習 2a	2
		●大学入門ゼミ b	2	◎基礎演習	2	◎専門演習 1b	2	◎専門演習 2b	2
学科語学科目	英語科目	基礎	英語圏留学入門	1					
			Basic Oral Communication 1	1					
			Basic Oral Communication 2	1					
			Intermediate Oral Communication 1	1					
			Intermediate Oral Communication 2	1					
			Basic English Reading 1	1					
			Basic English Reading 2	1					
			Intermediate English Reading 1	1					
			Intermediate English Reading 2	1					
			Basic English Grammar 1	2					
			Basic English Grammar 2	2					
			Intermediate English Grammar 1	2					
			Intermediate English Grammar 2	2					
			資格ビジネス英語 1	1					
			資格ビジネス英語 2	1					
		発展	資格ビジネス英語 3	1	Academic Reading 1	1			
			資格ビジネス英語 4	1	Academic Reading 2	1			
			Advanced Oral Communication 1	1	Advanced English Reading 3	1			
			Advanced Oral Communication 2	1	Advanced English Reading 4	1			
			Advanced English Reading 1	1	Topic Studies	1			
			Advanced English Reading 2	1	Business English	1			
			Advanced English Grammar 1	2	Debate and Discussion	1			
			Advanced English Grammar 2	2	Presenting in English 1	1			
					Presenting in English 2	1			
					Writing in English1	1			
					Writing in English2	1			
					ドラマで学ぶ英語	1			
					ホスピタリティ英語 1	1			
					ホスピタリティ英語 2	1			
					通訳入門	1			
					翻訳入門	1			
	応用				英語発音クリニック	2			
					英語音声学概論	2			
					第二言語修得概論	2			
					英語学概論	2			
	中国語科目	基礎	中国語コミュニケーション 1	2					
			中国語コミュニケーション 2	2					
			台湾華語	1					
		発展	中国語検定講座 a	1	中国語コミュニケーション 3	2			
			中国語検定講座 b	1	中国語コミュニケーション 4	2			
			ネットビジネス中国語	1	中国語で日本案内	1			
					接客のための中国語	1			
					ポスト留学中国語	1			
	韓国語科目	基礎	韓国語コミュニケーション 1	2	韓国語コミュニケーション 3	2			
			韓国語コミュニケーション 2	2	韓国語コミュニケーション 4	2			
			Kpopとドラマで学ぶ韓国語	1	韓国語ビジネス1	2			
			トラベル韓国語	1	韓国語ビジネス2	2			
			韓国語実用会話1	1					
			韓国語実用会話2	1					
		発展	韓国語検定講座a	1	ポスト留学韓国語	1			
			韓国語検定講座b	1	韓国語で日本案内	1			

日本語科目	基礎	日本語読解 1 a	1						
		日本語読解 1 b	1						
		日本語聴解発話 1 a	1						
		日本語聴解発話 1 b	1						
		日本語レポート 1 a	1						
		日本語レポート 1 b	1						
		日本語読解 2 a	1	総合日本語a	1	ビジネス日本語基礎 a	1		
		日本語読解 2 b	1	総合日本語b	1	ビジネス日本語基礎 b	1		
	発展	日本語聴解発話 2 a	1						
		日本語聴解発話 2 b	1						
		日本語レポート 2 a	1						
		日本語レポート 2 b	1						
		日本語演習 a	2						
		日本語演習 b	2						
	応用			ビジネス日本語 1 a	1				
				ビジネス日本語 1 b	1				
				日本語レポート 3 a	1				
				日本語レポート 3 b	1				
文化科目群	基礎	歴史と文化入門	2						
		文化交流史 1	2						
		文化交流史 2	2						
		文化交流史 3	2						
		英文学概論	2						
		米文学概論	2						
		現代アメリカ文化論	2						
	発展			都市文化論 1	2				
				都市文化論 2	2				
				都市文化論 3	2				
				日本風俗研究	2				
				多様性の文化論	2				
				ヨーロッパ芸術論	2				
				アジアの美術	2				
	応用			文化と言語化論	2	文学と宗教文化	2		
国際関係科目群	基礎	国際関係入門	2						
		多文化社会論	2						
		日本の政治と外交	2						
		比較政治文化論	2						
	発展			現代社会論	2				
				アジア国際関係史	2				
				グローバル・ガバナンス論	2				
				国際協力論	2				
				宗教と社会	2				
				国際関係学	2				
				比較政治学	2				
				民間協力 (NGO/NPO) 論	2				
	応用			国際政治経済論	2				
				国際平和論	2				
メディア科目群	基礎	情報メディア入門	2						
		グローバル・イシュー	2						
		マスコミュニケーション論	2						
		メディア・情報文化史	2						
	発展			メディア表現論	2				
				放送文化論	2				
				広告文化論	2				
	応用			音楽産業論	2	キャラクター論	2		

心理 学科 目 群	基 礎	自己理解心理学入門	2						
		心理統計学 1	2						
		心理学研究法	2						
		対人コミュニケーション心理学	2						
	発 展			異文化コミュニケーション論	2				
				社会心理学	2				
				知覚・認知心理学	2				
				発達心理学	2				
				コミュニケーションスキル実習	2				
				観光とホスピタリティの心理学	2				
				被服・化粧心理学	2				
				消費者の心理	2				
				産業・組織心理学	2				
	応 用			福祉心理学	2	心理統計学 2	2		
				文化心理学	2				
実 践 科 目 群	発 展			プロジェクト型国際実習a	2				
				プロジェクト型国際実習b	2				
				プロジェクト型国内実習a	2				
				プロジェクト型国内実習b	2				
自 由 選 択 科 目 群		異文化経営論	2	ホスピタリティ産業論	2	アメリカビジネス論	2		
				観光企業論	2	中国・アジアビジネス論	2		
				観光交通論	2				
				航空産業論	2				
				国際ビジネス論	2				
				集客産業施設運営論	2				
				宿泊産業論	2				
				旅行ビジネス論	2				
				特殊講義 1	2				
				特殊講義 2	2				

○国際学部国際観光学科履修規程

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規程は、阪南大学学則（以下「学則」という。）第11条の規定に基づき、国際学部国際観光学科における履修について定めるものとする。

2 学則及びこの規程の適用は、原則として入学年度のものによる。

第2章 授業科目

(設置科目)

第2条 国際学部国際観光学科の授業科目は、一般教育科目、キャリア教育科目及び学科科目とし、設置科目と配当年次については、別表のとおりとする。

(一般教育科目)

第3条 一般教育科目は、語学群、言語圏研究群、人間・文化研究群、歴史・社会研究群、自然・環境研究群、健康・スポーツ研究群、情報とAI・データサイエンス研究群、基盤教育科目群、後期教養教育科目群及び自由選択科目群を置く。

(学科科目)

第4条 学科科目は、学部導入科目、学科導入科目、学科入門科目、専門基礎科目、専門演習科目、専門基幹科目、専門発展科目、国際教養科目及び観光コミュニケーション科目とする。

第3章 履修

(卒業要件)

第5条 本学の課程を修了するためには、4年以上(8年以内)在学し、次の各号に定めるところにより124単位以上を修得しなければならない。

(1) 一般教育科目は、合計30単位以上

ア 言語圏研究群から4単位以上

イ 人間・文化研究群、歴史・社会研究群及び情報とAI・データサイエンス研究群の各群から6単位以上

ウ 自然・環境研究群、健康・スポーツ研究群の各群から4単位以上

(2) 学科科目は、合計72単位以上

ア 必修科目として、学科入門科目4単位及び演習科目14単位の計18単位

イ 選択必修科目として、次の各群から合計44単位以上

i 専門基礎科目から4単位以上

ii 専門基幹科目から12単位以上

iii 専門発展科目から16単位以上

iv 観光コミュニケーション科目から12単位以上

ウ イで修得した単位のほか、学部導入科目、学科導入科目、専門基礎科目、専門演習科目、専門基幹科目、専門発展科目、国際教養科目及び観光コミュニケーション科目から10単位以上

(3) 第1号及び第2号のほか、学科科目、一般教育科目、キャリア教育科目及び他学部配当の学科科目から22単位

(履修上限単位数)

第6条 各学年次に履修できる単位数の制限は、次のとおりとする。

年次	1	2	3	4
制限単位数	44 単位	46 単位	48 単位	48 単位

- 2 教職課程科目、司書課程科目、司書教諭課程科目及び博物館学芸員課程科目は、履修制限単位数に含めない。

(履修登録の制限)

第7条 履修登録の基準は、次の各号による。

- (1) 同一時限に開講されている科目は、重複して履修することができない。
- (2) 既に単位を修得した科目は、再度履修することができない。
- (3) 上位年次の配当科目は、履修することができない。

第4章 規程の改廃

(改廃)

第8条 この規程の改廃は、国際学部教授会の議を経て学長が行う。

附 則

この規程は、令和6年4月1日から施行する。

別表 I-1

一般教育科目配当表(国際学部国際観光学科)

別表 I-2

キャリア教育科目配当表(国際学部国際観光学科)

別表 I-3

学科科目配当表(国際学部国際観光学科)

別表 I - 1 一般教育科目配当表 (国際学部国際観光学科)

◎必修科目、●全員履修科目、※外国人留学生科目

配当年次	1 年次配当	単位	2 年次配当	単位	3 年次配当	単位	4 年次配当	単位
語学群	ドイツ語 1	1	ドイツ語 5	1				
	ドイツ語 2	1	ドイツ語 6	1				
	ドイツ語 3	1						
	ドイツ語 4	1						
	フランス語 1	1	フランス語 5	1				
	フランス語 2	1	フランス語 6	1				
	フランス語 3	1						
	フランス語 4	1						
	スペイン語 1	1						
	スペイン語 2	1						
言語圏研究群	英語圏研究a	2						
	英語圏研究b	2						
	中国語圏研究a	2						
	中国語圏研究b	2						
	ドイツ語圏研究a	2						
	ドイツ語圏研究b	2						
	フランス語圏研究a	2						
	フランス語圏研究b	2						
	スペイン語圏研究a	2						
	スペイン語圏研究b	2						
	コリア語圏研究a	2						
	コリア語圏研究b	2						
人間・文化研究群	現代日本事情a ※	2						
	現代日本事情b ※	2						
	外国文学a	2						
	外国文学b	2						
	教育学a	2						
	教育学b	2						
	心理学a	2						
	心理学b	2						
	地理学a	2						
	地理学b	2						
	哲学a	2						
	哲学b	2						
	日本文学a	2						
	日本文学b	2						
	文化人類学a	2						
歴史・社会研究群	文化人類学b	2						
	倫理学a	2						
	倫理学b	2						
	経済学a	2						
	経済学b	2						
	現代史a	2						
	現代史b	2						
	社会学a	2						
	社会学b	2						
	人権問題論a	2						
	人権問題論b	2						
	政治学a	2						
	政治学b	2						
	西洋史a	2						
	西洋史b	2						
自然・環境研究群	東洋史a	2						
	東洋史b	2						
	日本国憲法	2						
	日本史a	2						
	日本史b	2						
	法学a	2						
	法学b	2						
	化学a	2						
	化学b	2						
	自然科学史a	2						
	自然科学史b	2						
	数学a	2						
	数学b	2						
	生命科学a	2						
	生命科学b	2						
健康・スポーツ研究群	地球環境科学a	2						
	地球環境科学b	2						
	統計学a	2						
	統計学b	2						
	物理学a	2						
	物理学b	2						
	スポーツ・トレーニングa	2						
	スポーツ・トレーニングb	2						
	スポーツ科学論a	2						
	スポーツ科学論b	2						
	スポーツ技術a	2						
	スポーツ技術b	2						
	スポーツ文化論a	2						
	スポーツ文化論b	2						
	健康科学論a	2						
	健康科学論b	2						
情報	人間科学a	2						
	人間科学b	2						
情報	AIデータサイエンス総論 ◎	2	AI・データサイエンス入門 1 ●	2				

とAI データサイエンス 研究群	コンピュータと法	2	AI・データサイエンス入門 2 ●	2				
	マスメディア論a	2						
	マスメディア論b	2						
	情報科学a	2						
	情報科学b	2						
	情報処理入門 ●	2						
	情報処理応用 ●	2						
基盤 教育科目	スタディスキルズa ●	2						
	スタディスキルズb ●	2						
後期 教養 教育 科目 群			社会人としての教養講座a	2	教養数学	2		
			社会人としての教養講座b	2	教養政治学	2		
					教養西洋史	2		
					教養哲学	2		
					教養東洋史	2		
					教養統計学	2		
					教養日本史	2		
					教養倫理学	2		
自由 選択 科目 群					正解のない問いの答えを考える	2		
	ボランティア実践 a	2	教育社会学	2				
	ボランティア実践 b	2	生涯学習概論	2				
	教職入門	2						
	教養演習1a	2						
	教養演習1b	2						
	教養演習2a	2						
	教養演習2b	2						
	未来と社会を学ぶ1	2						
	未来と社会を学ぶ2	2						

別表Ⅰー2 キャリア教育科目配当表（国際学部国際コミュニケーション学科）

区分	1年次配当		2年次配当		3年次配当	
	科目	単位	科目	単位	科目	単位
キャリア	基礎キャリアデザインa	2	インターンシップ講座	2	応用キャリアデザイン	2
	基礎キャリアデザインb	2	ビジネス文書マナーa	2		
	キャビンアテンダントプログラム1	2	ビジネス文書マナーb	2		
	キャビンアテンダントプログラム2	2	営業活動実務	2		
	キャビンアテンダントプログラム3	2	発展キャリアデザイン	2		
	キャビンアテンダントプログラム4	2	貿易実務実践	2		
	キャビンアテンダントプログラム5	2	貿易実務入門	2		

別表 I - 3 学科科目配当表 (国際学部国際観光学科)

◎必修科目、●全員履修科目、※外国人留学生科目

配当年次		1 年次配当	単位	2 年次配当	単位	3 年次配当	単位	4 年次配当	単位	
学部導入科目		●国際学への招待	2							
学科導入科目		●大阪観光学	2							
学科導入科目		異文化理解入門	2							
		国際観光学入門	2							
専門基礎科目		観光経営学	2							
		観光経済学	2							
		観光地理学	2							
		観光歴史学	2							
演習科目		●大学入門ゼミ a	2	●演習導入	2	◎専門演習 1 a	2	◎専門演習 2 a	2	
		●大学入門ゼミ b	2	◎基礎演習	2	◎専門演習 1 b	2	◎専門演習 2 b	2	
								◎卒業研究	4	
専門基幹科目	観光文化			比較文化論	2					
				旅の文化史	2					
				観光人類学	2					
	観光計画			観光計画論	2					
				観光政策論	2					
				観光資源論	2					
	観光事業			観光事業論	2					
				観光マーケティング論	2					
				観光開発論	2					
専門発展科目	観光文化			レジャー文化論	2					
				観光とホスピタリティの心理学	2					
				観光と芸術	2					
				観光と宗教	2					
				観光資源解説方法論	2					
				観光民俗学	2					
				食文化論	2					
				世界遺産論	2					
	観光計画			アーバンツーリズム論	2	移動の社会学	2			
				エコツーリズム論	2					
				コミュニティツーリズム論	2					
				地域データ分析	2					
	観光事業			ホスピタリティ産業論	2					
				観光会計論	2					
				観光企業論	2					
				観光交通論	2					
				観光情報論	2					
				航空産業論	2					
				集客産業施設運営論	2					
				宿泊産業論	2					
	国際理解		グローバル・イシュー	2	アジアの地域と観光	2				
			現代アメリカ文化論	2	アフリカの地域と観光	2				
			多文化社会論	2	アメリカの地域と観光	2				
					オセアニアの地域と観光	2				
					グローバル・ガバナンス論	2				
					ヨーロッパの地域と観光	2				
					国際協力論	2				
					国際平和論	2				
	実習講義				民間協力 (NGO/NPO) 論	2				
					プロジェクト型国際実習a	2				
					プロジェクト型国際実習b	2				
					プロジェクト型国内実習a	2				
	特別講義				プロジェクト型国内実習b	2				
					国際観光学特別講義 1	2				
					国際観光学特別講義 2	2				
				国際観光学特別講義 3	2					

国際教養科目	国際社会と規範		国際社会と人間	2				
			国際政治経済論	2				
			宗教と社会	2				
			哲学概論a	2				
			哲学概論b	2				
			倫理学概論a	2				
			倫理学概論b	2				
			法学概論1	2				
			法学概論2	2				
	文化と交流	博物館概論	2	アジアの美術	2			
		文化地理学a	2	ヨーロッパ芸術論	2			
		文化地理学b	2	世界地誌学a	2			
		現代地理学a	2	世界地誌学b	2			
		現代地理学b	2	日本文化史a	2			
		日本地誌学a	2	日本文化史b	2			
		日本地誌学b	2					
		日本史概論1	2					
		日本史概論2a	2					
		日本史概論2b	2					
		西洋史概論a	2					
		西洋史概論b	2					
		東洋史概論	2					
		文化交流史1	2					
		文化交流史2	2					
		文化交流史3	2					
		対人コミュニケーション心理学	2					
	ビジネスとキャリア		ミクロ経済学	4				
			マクロ経済学	4				
			日本経済論1	2				
			日本経済論2	2				
			国際経済学	4				
			消費者の心理	2				
			音楽産業論	2				
観光コミュニケーション科目（英語）	英語基礎科目	英語コミュニケーション1	2	メディア・イングリッシュ3	1			
		英語コミュニケーション2	2	メディア・イングリッシュ4	1			
		英語アドバンスト・コミュニケーション1	2					
		英語アドバンスト・コミュニケーション2	2					
		メディア・イングリッシュ1	1					
		メディア・イングリッシュ2	1					
		英語圏留学入門	1					
	英語発展科目	資格ビジネス英語1	1	Advanced English Reading 3	1			
		資格ビジネス英語2	1	Advanced English Reading 4	1			
		資格ビジネス英語3	1	Topic Studies	1			
		資格ビジネス英語4	1	Debate and Discussion	1			
				Presenting in English 1	1			
				Presenting in English 2	1			
				Business English	1			
				ホスピタリティ英語1	1			
				ホスピタリティ英語2	1			
				ドラマで学ぶ英語	1			
				通訳入門	1			
				翻訳入門	1			
観光コミュニケーション科目（中国語）	中国語基礎科目	中国語コミュニケーション1	2					
		中国語コミュニケーション2	2					
		台湾華語	1					
	中国語発展科目	中国語検定講座a	1	中国語コミュニケーション3	2			
		中国語検定講座b	1	中国語コミュニケーション4	2			
		ネットビジネス中国語	1	ポスト留学中国語	1			
				接客のための中国語	1			
				中国語で日本案内	1			

観光コミュニケーション科目（韓国語）	韓国語基礎科目	韓国語コミュニケーション1	2						
		韓国語コミュニケーション2	2						
		Kpopとドラマで学ぶ韓国語	1						
		トラベル韓国語	1						
		韓国語実用会話1	1						
		韓国語実用会話2	1						
	韓国語発展科目			韓国語コミュニケーション3	2				
				韓国語コミュニケーション4	2				
				韓国語で日本案内	1				
				韓国語ビジネス1	1				
				韓国語ビジネス2	1				
				ポスト留学韓国語	1				
				韓国語検定講座a	1				
				韓国語検定講座b	1				
観光コミュニケーション科目（日本語）	日本語基礎科目	日本語読解1a	1						
		日本語読解1b	1						
		日本語聴解発話1a	1						
		日本語聴解発話1b	1						
		日本語レポート1a	1						
		日本語レポート1b	1						
	日本語発展科目	日本語読解2a	1	総合日本語a	1	ビジネス日本語基礎a	1		
		日本語読解2b	1	総合日本語b	1	ビジネス日本語基礎b	1		
		日本語聴解発話2a	1						
		日本語聴解発話2b	1						
		日本語レポート2a	1						
		日本語レポート2b	1						
	日本語応用科目	日本語演習a	2	日本語レポート3a	1				
		日本語演習b	2	日本語レポート3b	1				
				ビジネス日本語1a	1	ビジネス日本語2a	1		
				ビジネス日本語1b	1	ビジネス日本語2b	1		

※上記別表Ⅰ-1～3における色分けは以下の通り

【高一種免(地歴)】

・各教科の指導法に関する科目及び教育の基礎的理解に関する科目等：緑色

【高一種免(公民)】

・各教科の指導法に関する科目及び教育の基礎的理解に関する科目等：緑色

【中一種免(社会)】

・各教科の指導法に関する科目及び教育の基礎的理解に関する科目等：緑色

【高一種免(地歴)及び中一種免(社会)の課程で共通開設】

・免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目：青

・学則・履修規則上定められているが、免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目に該当しない
地歴及び社会に関する科目：水色

【高一種免(公民)及び中一種免(社会)の課程で共通開設】

・免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目：オレンジ

・学則・履修規則上定められているが、免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目に該当しない
公民及び社会に関する科目：黄色